

メモ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

雲南市男女共同参画都市宣言

一人ひとりの大切な生命、人権の尊さ、そして世界の平和、私たち雲南市民は、この普遍的な価値を希求し、次の世代が夢ある未来を創造できるよう努力をしていかなければならない。今こそ、この精神をもとに、すべての男女の人権を尊重し、それぞれの個性と能力を活かし、あらゆる活動に対等に参画できる社会を私たちの雲南市でつくりたい。この強い決意を胸に、ここに、「男女共同参画都市 気づいて築く雲南市」を宣言する。

- 1 「男だから」「女だから」にとらわれず、「自分らしさ」を大切に、男女共同参画について学び合しましょう。
- 2 「やってもらってあたりまえ」、家事・育児・介護を誰かにまかせっきりでなく、家族での話し合いを大切に、私たちにできることから実行しましょう。
- 3 家事・育児・介護など家庭と仕事が両立できる「ワーク・ライフ・バランス」に取り組みしましょう/推進しましょう。
- 4 性別にとらわれず、個性と能力が活かせる職場（働く場）にしましょう。
- 5 社会を支えているのは、私たち、みんなです。男女の区別なく、地域活動に参画しましょう。
- 6 自治会などにおいて、世帯単位ではなく、全ての人の思いを反映した「一人一票制」を取り入れましょう。
- 7 性別による固定的な役割分担や慣習・しきたりを改めましょう。
- 8 セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンス（DV）などの人権侵害はしません/許しません。
- 9 女性も男性もエンパワーメントを高める努力をしましょう。市民は、そのチャレンジを応援しましょう。
- 10 心配ごとは、自分ひとりで悩まずに身近な人や関係機関などに相談しましょう。



令和6年度

雲南市男女共同参画シンポジウム

～誰もが多様な暮らしや働き方ができる社会をめざして～



とき 2024年（令和6年）10月27日（日）
ところ チェリヴァホール[木次経済文化会館]2Fホール

主催 雲南市
共催 雲南市男女共同参画まちづくりネットワーク会議
雲南市地域自主組織連絡協議会
後援 島根県
公益財団法人しまね女性センター
雲南地域同和問題企業等連絡協議会
雲南市商工会

《日 程》

13:20 ウェルカムステージ 神楽演舞

13:50 主催者あいさつ

14:00 基調講演

15:00 パネルディスカッション

ウェルカムステージ 神楽演舞

深野神楽保存会 演目「^{さんじんさい}山神祭」

解説

弟 須佐之男命の行いがあまりに乱暴なので、天照大御神はそれを嘆き天の岩戸にお隠れになりました。八百万神たちが色々相談をされた結果、天照大御神に岩戸より出て頂く為に、岩戸の前を榊で飾り、楽しい神楽の舞をしようと言うことになりました。

その計画に従って天津児屋根命は、岩戸の前を飾る榊を取りに天の香具山へと向かわれました。ところが香具山の主、大山津見神が留守であったため無断で榊を持ち帰ろうとされました。丁度その時、東の国から帰ってこられた大山津見神がそれを見つけ奪い返そうとされましたが、そのわけを聞かれ、快く榊をお譲りになりました。感謝された天津児屋根命は、褒美として十握の剣をお授けになりました。大山津見神はその剣で東西南北、中央、黄龍を舞い固められ、岩戸開きに協力されたという神楽であり、この悪切りの剣舞は、もっぱら災禍を払い除く舞として尊ばれています。

配 役

天津児屋根命 陶山貴史 さん

大山津見神 勝部康弘 さん

奏 楽

鑿 小田和子 さん

太 鼓 芝原茉佑 さん

笛 芝原春菜 さん

合調子 半田愛麗 さん

基 調 講 演

演 題

『なぜジェンダーギャップの解消が必須なのか』

—女性に選ばれないまちと地域と企業に未来はない—

講 師 中貝宗治 さん

プロフィール

中 貝 宗 治(なかがい むねはる)

一般社団法人豊岡アートアクション(TAA)理事長。京都大学法学部卒業。大阪大学大学院経済学研究科経営学専攻前期課程(修士課程)修了。兵庫県議会議員を3期務め、2001年豊岡市長に就任。5期務める。この間、コウノトリの野生復帰、インバウンドの促進、演劇を活かしたまちづくり、ジェンダーギャップの解消等に尽力。現在は演劇

を観光・教育などの分野に活かすことで豊岡のまちづくりに関わる。演劇的な手法を活用して認知症の方とともに暮らすコミュニケーションのあり方を提案し、TAAが第1回岩佐賞を受賞。



パネルディスカッション

パネリスト

金折 愛梨 さん (飯石森林組合林産整備課技術職員)

白根 康久 さん (社会福祉法人愛耕福祉会理事長)

田中 節子 さん (地域自主組織下熊谷ふれあい会会長)

岡田 夏海 さん (島根県立大学2年生)

石飛 厚志 雲南市長

助 言

中貝 宗治 さん

進 行

小川 真里 さん (雲南市男女共同参画推進委員会会長)